

平成25年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月13日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 岩手銀行
コード番号 8345 URL <http://www.iwatebank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 高橋 真裕

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 三浦 茂樹

TEL 019-623-1111

定時株主総会開催予定日 平成25年6月21日 配当支払開始予定日 平成25年6月24日

有価証券報告書提出予定日 平成25年6月21日

特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(表示単位未満切捨て)

1. 平成25年3月期の連結業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|--------|------|--------|------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期 | 45,241 | △1.4 | 11,524 | 15.1 | 6,415 | 30.7 |
| 24年3月期 | 45,914 | △1.9 | 10,008 | 12.9 | 4,906 | 342.3 |

(注) 包括利益 25年3月期 22,230百万円 (86.2%) 24年3月期 11,933百万円 (—%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり 当期純利益 | 自己資本当期純利 益率 | 総資産経常利益率 | 経常収益経常利益 率 |
|--------|------------|-----------------------|----------------|----------|---------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 25年3月期 | 349.42 | 340.90 | 4.0 | 0.3 | 25.4 |
| 24年3月期 | 266.79 | 248.64 | 3.4 | 0.3 | 21.7 |

(参考) 持分法投資損益 25年3月期 31百万円 24年3月期 17百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|-----------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 25年3月期 | 3,507,307 | 167,960 | 4.7 | 9,148.70 |
| 24年3月期 | 3,177,007 | 146,834 | 4.6 | 7,997.65 |

(参考) 自己資本 25年3月期 167,960百万円 24年3月期 146,834百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|--------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 25年3月期 | 249,694 | △112,847 | △11,746 | 356,803 |
| 24年3月期 | 264,112 | △90,893 | △12,489 | 231,659 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 24年3月期 | — | 30.00 | — | 30.00 | 60.00 | 1,102 | 22.4 | 0.7 |
| 25年3月期 | — | 30.00 | — | 35.00 | 65.00 | 1,193 | 18.6 | 0.7 |
| 26年3月期(予想) | — | 30.00 | — | 30.00 | 60.00 | | 20.7 | |

(注) 平成25年3月期期末配当金の内訳 普通配当30円00銭、創立80周年記念配当5円00銭

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 3,500 | △24.4 | 2,100 | △26.1 | 114.38 |
| 通期 | 8,700 | △24.5 | 5,300 | △17.3 | 288.68 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 ④ 修正再表示 : 無

(注)当連結会計年度より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.12「(5)連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|--------|--------------|--------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 25年3月期 | 19,097,786 株 | 24年3月期 | 19,097,786 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期 | 738,837 株 | 24年3月期 | 738,073 株 |
| ③ 期中平均株式数 | 25年3月期 | 18,359,290 株 | 24年3月期 | 18,390,965 株 |

(参考)個別業績の概要

1. 平成25年3月期の個別業績(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|--------|--------|------|--------|------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期 | 45,199 | △1.5 | 11,489 | 15.0 | 6,382 | 30.6 |
| 24年3月期 | 45,890 | △1.9 | 9,984 | 12.3 | 4,886 | 331.3 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 |
|--------|------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | 347.58 | 339.11 |
| 24年3月期 | 265.67 | 247.59 |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------|-----------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 25年3月期 | 3,506,949 | 167,423 | 4.7 | 9,118.39 |
| 24年3月期 | 3,176,680 | 146,332 | 4.6 | 7,969.40 |

(参考) 自己資本 25年3月期 167,423百万円 24年3月期 146,332百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|-------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 3,500 | △23.8 | 2,100 | △25.3 | 114.37 |
| 通期 | 8,700 | △24.2 | 5,300 | △16.9 | 288.65 |

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P.2「(1)経営成績に関する分析」をご覧ください。

○ 添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|----|
| 1. 経営成績・財政状態に関する分析 | 2 |
| (1) 経営成績に関する分析 | 2 |
| (2) 財政状態に関する分析 | 2 |
| (3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 | 3 |
| 2. 企業集団の状況 | 3 |
| 3. 経営方針 | 3 |
| (1) 経営理念 | 3 |
| (2) 目標とする経営指標 | 3 |
| (3) 中長期的な経営戦略 | 4 |
| 4. 連結財務諸表 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 8 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更) | 12 |
| (セグメント情報) | 12 |
| (1株当たり情報) | 12 |
| (重要な後発事象) | 13 |
| 5. 個別財務諸表 | 14 |
| (1) 貸借対照表 | 14 |
| (2) 損益計算書 | 16 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 18 |
| 6. 役員の異動 | 21 |

【参考資料】 平成24年度決算説明資料

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(1) 経営成績に関する分析

平成24年度のがわが国経済の動向をみますと、海外経済の減速や円高を背景とした輸出と生産の落ち込みなどにより景気の後退局面が続きましたが、新政権の経済政策への期待の高まりを受けて、第3四半期以降円安・株高が進行し、消費者マインドや企業の景況感が好転するなど、持ち直しの動きがみられました。

この間の需要項目の動きをみますと、民間設備投資は生産の落ち込みと企業収益の悪化を受け弱含みの展開となりましたが、個人消費は底堅い動きとなったほか、住宅投資は住宅エコポイントや金利優遇などの政策効果により増加基調が続き、公共投資は震災復興関連を中心に増勢が続きました。

当行が主たる営業基盤とする岩手県の経済につきましても、震災からの復興計画が実施段階を迎えるなか、公共投資は復興関連工事を中心に増勢が続いたほか、住宅投資も沿岸部の復興需要などから増加傾向で推移しましたが、生産活動は秋以降輸出関連業種を中心に低下傾向となったほか、個人消費は持ち直しの動きが弱まり、雇用情勢は依然厳しい状況にあるなど、回復基調が一服し全体として弱い動きとなりました。

観光産業面をみますと、主要観光地の入込み客数は、いわてデスティネーションキャンペーンや東北六魂祭の集客効果のほか、平泉の世界遺産登録効果などもあり、3年ぶりに前年を上回りました。

このような金融経済環境のなかで、当行は株主の皆さまとお取引先のご支援のもと、役職員が一体となって震災からの復興とともに収益力の強化と経営の効率化に努めました結果、次のような営業成績を収めることができました。

損益状況につきましても、経常収益は、預り資産関連手数料を主因に役務取引等収益が増加したほか、お取引先への経営改善支援の取組みにより貸倒引当金の戻入益が計上となった一方で、貸出金利息が利回りの低下により減少したことから資金運用収益が減少したほか、国債等債券売却益の減少もあって、前連結会計年度対比6億73百万円減の452億41百万円となりました。経常費用は、資金調達費用が減少したほか、株式等の売却損や償却が減少したことなどから、前連結会計年度対比21億89百万円減の337億16百万円となりました。この結果、経常利益は前連結会計年度対比15億16百万円増の115億24百万円となり、当期純利益は同15億9百万円増の64億15百万円となりました。

平成25年度の業績見通しにつきましては、資金運用収益や有価証券の売却益等が減少する見通しであるほか、与信費用の増加を見込んでいることなどから、経常利益は87億円、当期純利益は53億円を予想しております。

(2) 財政状態に関する分析

① 主要勘定

預金等（譲渡性預金を含む）は、復興に係る交付金の流入により公金預金が増加したほか、個人預金、法人預金も増加したことなどから、前連結会計年度末対比3,404億円増加し3兆2,961億円となりました。

貸出金は、個人向け貸出が減少したものの、公共向け貸出および法人向け貸出が増加したことから、前連結会計年度末対比929億円増加し1兆6,112億円となりました。

有価証券は、運用資金の増加に伴い、国債などの債券の買入れを増加させたことなどから、前連結会計年度末対比1,301億円増加し1兆2,392億円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、預金の増加などにより2,496億94百万円の資金増加となりました。

(ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得を主因に1,128億47百万円の資金減少となりました。

(ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、新株予約権付社債の償還などにより 117 億 46 百万円の資金減少となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末対比 1,251 億 44 百万円増加し、3,568 億 3 百万円となりました。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

利益配分につきましては、銀行業として公共性と経営の健全性確保の観点から、内部留保の充実を図るとともに株主の皆さまへ安定的な配当を継続することを基本方針としております。

当期末の1株当たりの期末配当金につきましては、平成24年11月12日発表のとおり、平成24年5月2日に創立80周年を迎えましたので、株主各位の日頃のご支援にお応えするため、記念配当として5円増配し35円を予定しております。これにより、中間配当金として1株当たり30円を実施しておりますので、年間配当金は65円となります。

内部留保金につきましては、財務体質の強化を図るなかで、将来の事業計画に必要な投資資金として活用し、企業価値の一層の向上に努めていく所存であります。

なお、次期以降につきましても、上記の基本方針に則り適切な利益配分を行ってまいります。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書（平成24年6月22日提出）における「事業系統図（事業の内容）」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略します。

3. 経営方針

(1) 経営理念

当行は、創業以来の基本姿勢である「地域社会の発展に貢献する」ならびに「健全経営に徹する」の2つを経営理念として堅持し続けております。

(2) 目標とする経営指標

本年4月よりスタートした新中期経営計画『いわぎんフロンティアプラン～復興と創造、豊かな未来へ～』（平成25年4月～28年3月）では、最終年度である平成27年度の主要計数目標として次の6項目を掲げております。

| 主要計数項目（単体） | 平成27年度目標 |
|-----------------------|-----------|
| 中小企業向け貸出金残高 | 5,050億円以上 |
| 成長産業向け貸出金実行額（計画期間累計）※ | 500億円以上 |
| 預り資産販売額 | 750億円以上 |
| コア業務純益 | 100億円以上 |
| 当期純利益 | 50億円以上 |
| 自己資本比率 | 13%台 |

※再生可能エネルギー、医療・介護、アグリビジネス、PFI・PPPの貸出実行額（ファンドを含む）を合計したものであります。

（3）中長期的な経営戦略

東日本大震災の発生から2年余りが経過しました。この間当行は、地域と一体となった復興をめざす震災復興計画「いわぎん震災復興プラン～地域社会の再生をめざして～」（平成23年4月～25年3月）の推進に役職員一丸となって取り組み、地域社会・経済の復旧・復興に貢献するとともに、当行自身が震災による負の影響を一掃し、巡航速度の業績に戻すことをめざしてまいりましたが、おかげさまで震災復興計画の所期の目標は概ね達成することができました。

しかしながら、震災発生を機に経営環境は激変しており、今後の復興状況等によっては、地域社会が抱えていた少子高齢化・人口減少などの問題が急速に進行し、当行の営業基盤であるマーケットが縮小していく懸念があります。

こうした状況を踏まえ、今後10年間の取組姿勢として、「地域社会の牽引役として圧倒的な存在感を示すとともに、トップクオリティバンクとしての地位を確立する」との長期ビジョンを新たに設定しました。これは、これまでの黒子役であった銀行のイメージを払拭し、当行が主体的に地域経済を牽引していくことによって、地域のリーディングバンクとしての役割を果たすとともに、接遇力や顧客満足度などのソフト面を充実・強化することを通じて、クオリティナンバーワンの地位を確立することを表しております。

そして、この長期ビジョンの第1ステージとなるのが、新中期経営計画「いわぎんフロンティアプラン～復興と創造、豊かな未来へ～」（平成25年4月～28年3月）です。本計画では、「地域の復興を支え、豊かな未来を創造する」をテーマとして掲げ、地域の復興を強力に支援することはもちろん、次世代を支える新たな産業の育成・振興に注力することで、地域経済の復興・発展に積極的に取り組んでいくこととしております。

当行は、「地域社会の発展に貢献する」、「健全経営に徹する」という創業以来の経営理念のもと、多くのステークホルダーのみなさまのご理解とご協力をいただき、地域との共存共栄をめざしてまいりました。今後とも地域の復興・発展に貢献するなかで、業績の向上と健全経営に全力を傾注してまいり所存であります。

4. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当連結会計年度 (平成25年3月31日) |
|----------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 293,154 | 422,359 |
| コールローン及び買入手形 | 225,000 | 190,000 |
| 買入金銭債権 | 14,689 | 17,382 |
| 金銭の信託 | 994 | 4,984 |
| 有価証券 | 1,109,080 | 1,239,215 |
| 貸出金 | 1,518,340 | 1,611,240 |
| 外国為替 | 1,335 | 1,867 |
| その他資産 | 7,217 | 9,084 |
| 有形固定資産 | 16,054 | 17,017 |
| 建物 | 5,293 | 5,407 |
| 土地 | 8,520 | 8,460 |
| リース資産 | — | 1,205 |
| 建設仮勘定 | 337 | 261 |
| その他の有形固定資産 | 1,902 | 1,683 |
| 無形固定資産 | 961 | 2,741 |
| ソフトウェア | 841 | 1,051 |
| リース資産 | — | 1,649 |
| その他の無形固定資産 | 119 | 40 |
| 繰延税金資産 | 1,737 | 6 |
| 支払承諾見返 | 5,613 | 5,180 |
| 貸倒引当金 | △17,171 | △13,774 |
| 資産の部合計 | 3,177,007 | 3,507,307 |
| 負債の部 | | |
| 預金 | 2,584,818 | 3,023,896 |
| 譲渡性預金 | 370,933 | 272,278 |
| コールマネー及び売渡手形 | 5,000 | 470 |
| 借入金 | 26,998 | 10,254 |
| 新株予約権付社債 | 10,450 | — |
| その他負債 | 16,029 | 16,564 |
| 役員賞与引当金 | 28 | 34 |
| 退職給付引当金 | 9,355 | 1,635 |
| 役員退職慰労引当金 | 418 | 420 |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 184 | 271 |
| 偶発損失引当金 | 237 | 213 |
| 災害損失引当金 | 104 | — |
| 繰延税金負債 | — | 8,127 |
| 支払承諾 | 5,613 | 5,180 |
| 負債の部合計 | 3,030,173 | 3,339,346 |
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 12,089 | 12,089 |
| 資本剰余金 | 4,811 | 4,811 |
| 利益剰余金 | 118,407 | 123,720 |
| 自己株式 | △4,122 | △4,125 |
| 株主資本合計 | 131,186 | 136,496 |
| ₁ 他有価証券評価差額金 | 15,904 | 31,988 |
| 繰延ヘッジ損益 | △256 | △524 |
| ₂ その他の包括利益累計額合計 | 15,648 | 31,463 |
| 純資産の部合計 | 146,834 | 167,960 |
| 負債及び純資産の部合計 | 3,177,007 | 3,507,307 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 経常収益 | 45,914 | 45,241 |
| 資金運用収益 | 36,884 | 35,938 |
| 貸出金利息 | 23,071 | 22,011 |
| 有価証券利息配当金 | 13,335 | 13,357 |
| コールローン利息及び買入手形利息 | 204 | 288 |
| 預け金利息 | 106 | 132 |
| その他の受入利息 | 166 | 148 |
| 役務取引等収益 | 6,153 | 6,654 |
| その他業務収益 | 1,562 | 429 |
| その他経常収益 | 1,314 | 2,219 |
| 貸倒引当金戻入益 | — | 723 |
| 償却債権取立益 | — | 0 |
| その他の経常収益 | 1,314 | 1,495 |
| 経常費用 | 35,905 | 33,716 |
| 資金調達費用 | 2,265 | 1,781 |
| 預金利息 | 1,644 | 1,236 |
| 譲渡性預金利息 | 70 | 118 |
| コールマネー利息及び売渡手形利息 | 7 | 2 |
| 債券貸借取引支払利息 | 0 | — |
| 借入金利息 | 55 | 138 |
| 社債利息 | 231 | — |
| その他の支払利息 | 257 | 285 |
| 役務取引等費用 | 2,469 | 2,608 |
| その他業務費用 | 636 | 1,189 |
| 営業経費 | 27,257 | 27,476 |
| その他経常費用 | 3,276 | 660 |
| 貸倒引当金繰入額 | 1,260 | — |
| その他の経常費用 | 2,015 | 660 |
| 経常利益 | 10,008 | 11,524 |
| 特別利益 | 146 | 6 |
| 固定資産処分益 | 146 | 6 |
| 特別損失 | 256 | 259 |
| 固定資産処分損 | 174 | 201 |
| 減損損失 | 81 | 58 |
| 税金等調整前当期純利益 | 9,898 | 11,272 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 4,020 | 3,059 |
| 法人税等調整額 | 972 | 1,797 |
| 法人税等合計 | 4,992 | 4,857 |
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 4,906 | 6,415 |
| 少数株主利益 | — | — |
| 当期純利益 | 4,906 | 6,415 |

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 少数株主損益調整前当期純利益 | 4,906 | 6,415 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 7,286 | 16,081 |
| 繰延ヘッジ損益 | △261 | △268 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 1 | 2 |
| その他の包括利益合計 | 7,026 | 15,815 |
| 包括利益 | 11,933 | 22,230 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 11,933 | 22,230 |
| 少数株主に係る包括利益 | — | — |

（3）連結株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度 （自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日） | 当連結会計年度 （自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日） |
|---------------|--|--|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 当期首残高 | 12,089 | 12,089 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 12,089 | 12,089 |
| 資本剰余金 | | |
| 当期首残高 | 4,811 | 4,811 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 4,811 | 4,811 |
| 利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 114,605 | 118,407 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △1,104 | △1,101 |
| 当期純利益 | 4,906 | 6,415 |
| 自己株式の処分 | △0 | △0 |
| 当期変動額合計 | 3,801 | 5,313 |
| 当期末残高 | 118,407 | 123,720 |
| 自己株式 | | |
| 当期首残高 | △3,985 | △4,122 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | △138 | △2 |
| 自己株式の処分 | 1 | 0 |
| 当期変動額合計 | △137 | △2 |
| 当期末残高 | △4,122 | △4,125 |
| 株主資本合計 | | |
| 当期首残高 | 127,521 | 131,186 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △1,104 | △1,101 |
| 当期純利益 | 4,906 | 6,415 |
| 自己株式の取得 | △138 | △2 |
| 自己株式の処分 | 0 | 0 |
| 当期変動額合計 | 3,664 | 5,310 |
| 当期末残高 | 131,186 | 136,496 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 8,616 | 15,904 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 7,287 | 16,083 |
| 当期変動額合計 | 7,287 | 16,083 |
| 当期末残高 | 15,904 | 31,988 |
| 繰延ヘッジ損益 | | |
| 当期首残高 | 4 | △256 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △261 | △268 |
| 当期変動額合計 | △261 | △268 |
| 当期末残高 | △256 | △524 |
| その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 8,621 | 15,648 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 7,026 | 15,815 |
| 当期変動額合計 | 7,026 | 15,815 |
| 当期末残高 | 15,648 | 31,463 |
| 純資産合計 | | |
| 当期首残高 | 136,143 | 146,834 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △1,104 | △1,101 |
| 当期純利益 | 4,906 | 6,415 |
| 自己株式の取得 | △138 | △2 |
| 自己株式の処分 | 0 | 0 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 7,026 | 15,815 |
| 当期変動額合計 | 10,691 | 21,125 |
| 当期末残高 | 146,834 | 167,960 |

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度 （自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日） | 当連結会計年度 （自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日） |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 9,898 | 11,272 |
| 減価償却費 | 1,849 | 1,897 |
| 減損損失 | 81 | 58 |
| 持分法による投資損益（△は益） | △17 | △31 |
| 貸倒引当金の増減（△） | △2,258 | △3,397 |
| 偶発損失引当金の増減額（△は減少） | △115 | △24 |
| 役員賞与引当金の増減額（△は減少） | 0 | 5 |
| 退職給付引当金の増減額（△は減少） | 1,061 | △7,720 |
| 前払年金費用の増減額（△は増加） | — | △2,447 |
| 役員退職慰労引当金の増減額（△は減少） | 57 | 1 |
| 睡眠預金払戻損失引当金の増減（△） | 0 | 86 |
| 災害損失引当金の増減額（△は減少） | △272 | △76 |
| 資金運用収益 | △36,884 | △35,938 |
| 資金調達費用 | 2,265 | 1,781 |
| 有価証券関係損益（△） | 1,032 | △382 |
| 金銭の信託の運用損益（△は運用益） | 5 | 9 |
| 為替差損益（△は益） | △14 | △162 |
| 固定資産処分損益（△は益） | 102 | 194 |
| 貸出金の純増（△）減 | △44,774 | △92,899 |
| 預金の純増減（△） | 265,821 | 439,077 |
| 譲渡性預金の純増減（△） | 302,608 | △98,655 |
| 借入金（劣後特約付借入金を除く）の純増減（△） | 12,520 | △16,744 |
| 預け金（日銀預け金を除く）の純増（△）減 | △60,975 | △4,060 |
| コールローン等の純増（△）減 | △222,056 | 32,310 |
| コールマネー等の純増減（△） | — | △4,529 |
| 外国為替（資産）の純増（△）減 | 795 | △531 |
| 外国為替（負債）の純増減（△） | △0 | — |
| 資金運用による収入 | 36,879 | 36,313 |
| 資金調達による支出 | △3,324 | △2,110 |
| その他 | 2,076 | 2,043 |
| 小計 | 266,363 | 255,340 |
| 法人税等の支払額 | △2,255 | △5,654 |
| 法人税等の還付額 | 3 | 9 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 264,112 | 249,694 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有価証券の取得による支出 | △337,048 | △332,359 |
| 有価証券の売却による収入 | 92,973 | 40,376 |
| 有価証券の償還による収入 | 150,657 | 184,905 |
| 金銭の信託の増加による支出 | △5,477 | △4,000 |
| 金銭の信託の減少による収入 | 9,400 | — |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,269 | △1,196 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 273 | — |
| 有形固定資産の除却による支出 | — | △40 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △401 | △534 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △90,893 | △112,847 |

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日) |
|---------------------------|--|--|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 劣後特約付借入れによる収入 | 10,000 | — |
| 社債の償還による支出 | △10,000 | — |
| 劣後特約付社債及び新株予約権付社債の償還による支出 | △11,246 | △10,450 |
| リース債務の返済による支出 | — | △191 |
| 配当金の支払額 | △1,104 | △1,101 |
| 自己株式の取得による支出 | △138 | △2 |
| 自己株式の売却による収入 | 0 | 0 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △12,489 | △11,746 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 23 | 43 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | 160,753 | 125,144 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 70,905 | 231,659 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 231,659 | 356,803 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当行は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当連結会計年度の経常利益及び税金等調整前当期純利益は、それぞれ37百万円増加しております。

(セグメント情報)

当行グループは、銀行業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

| | | 前連結会計年度 (自 平成23年4月 1日 至 平成24年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成24年4月 1日 至 平成25年3月31日) |
|-------------------------|---|---|---|
| 1株当たり純資産額 | 円 | 7,997.65 | 9,148.70 |
| 1株当たり当期純利益金額 | 円 | 266.79 | 349.42 |
| 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額 | 円 | 248.64 | 340.90 |

(注) 1. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | | 前連結会計年度 (自 平成23年4月 1日 至 平成24年3月31日) | 当連結会計年度 (自 平成24年4月 1日 至 平成25年3月31日) |
|------------------------------------|-----|---|---|
| 1株当たり当期純利益金額 | | | |
| 当期純利益 | 百万円 | 4,906 | 6,415 |
| 普通株主に帰属しない金額 | 百万円 | — | — |
| 普通株式に係る当期純利益 | 百万円 | 4,906 | 6,415 |
| 普通株式の期中平均株式数 | 千株 | 18,390 | 18,359 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 | | | |
| 当期純利益調整額 | 百万円 | △1 | — |
| (うち転換社債型新株予約権付社債償還益 (税額相当額控除後)) | 百万円 | △1 | — |
| 普通株式増加数 | 千株 | 1,335 | 458 |
| (うち転換社債型新株予約権付社債) | 千株 | 1,335 | 458 |

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当連結会計年度 (平成25年3月31日) |
|-----------------------------|-----|-------------------------|-------------------------|
| 純資産の部の合計額 | 百万円 | 146,834 | 167,960 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額 | 百万円 | — | — |
| 普通株式に係る期末の純資産額 | 百万円 | 146,834 | 167,960 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 | 千株 | 18,359 | 18,358 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(開示の省略)

未適用の会計基準等、連結貸借対照表、連結損益計算書及び連結包括利益計算書、連結株主資本等変動計算書、連結キャッシュ・フロー計算書、リース取引、金融商品、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、税効果会計、資産除去債務、賃貸等不動産、関連当事者に関する注記事項については、決算短信による開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略しております。

5. 個別財務諸表
 (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成24年3月31日) | 当事業年度 (平成25年3月31日) |
|------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 293,154 | 422,359 |
| 現金 | 26,963 | 26,409 |
| 預け金 | 266,191 | 395,950 |
| コールローン | 225,000 | 190,000 |
| 買入金銭債権 | 14,689 | 17,382 |
| 金銭の信託 | 994 | 4,984 |
| 有価証券 | 1,108,763 | 1,238,864 |
| 国債 | 386,602 | 432,392 |
| 地方債 | 239,860 | 276,647 |
| 社債 | 353,345 | 378,429 |
| 株式 | 28,710 | 35,515 |
| その他の証券 | 100,243 | 115,880 |
| 貸出金 | 1,518,340 | 1,611,240 |
| 割引手形 | 5,034 | 4,571 |
| 手形貸付 | 112,985 | 104,613 |
| 証書貸付 | 1,231,487 | 1,298,745 |
| 当座貸越 | 168,833 | 203,311 |
| 外国為替 | 1,335 | 1,867 |
| 外国他店預け | 1,335 | 1,866 |
| 買入外国為替 | 0 | 0 |
| その他資産 | 7,215 | 9,084 |
| 前払費用 | 27 | 22 |
| 前払年金費用 | — | 2,447 |
| 未収収益 | 4,209 | 4,445 |
| 金融派生商品 | 5 | 7 |
| その他の資産 | 2,973 | 2,162 |
| 有形固定資産 | 16,054 | 17,017 |
| 建物 | 5,293 | 5,407 |
| 土地 | 8,520 | 8,460 |
| リース資産 | — | 1,205 |
| 建設仮勘定 | 337 | 261 |
| その他の有形固定資産 | 1,902 | 1,683 |
| 無形固定資産 | 961 | 2,741 |
| ソフトウェア | 841 | 1,051 |
| リース資産 | — | 1,649 |
| その他の無形固定資産 | 119 | 40 |
| 繰延税金資産 | 1,728 | — |
| 支払承諾見返 | 5,613 | 5,180 |
| 貸倒引当金 | △17,171 | △13,774 |
| 資産の部合計 | 3,176,680 | 3,506,949 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (平成24年3月31日) | 当事業年度 (平成25年3月31日) |
|-------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 預金 | 2,584,896 | 3,023,966 |
| 当座預金 | 50,414 | 43,014 |
| 普通預金 | 1,267,537 | 1,520,545 |
| 貯蓄預金 | 58,245 | 57,273 |
| 通知預金 | 6,183 | 5,390 |
| 定期預金 | 1,143,880 | 1,210,901 |
| 定期積金 | 19,749 | 20,065 |
| その他の預金 | 38,885 | 166,776 |
| 譲渡性預金 | 371,083 | 272,428 |
| コールマネー | 5,000 | 470 |
| 借入金 | 26,998 | 10,254 |
| 借入金 | 26,998 | 10,254 |
| 新株予約権付社債 | 10,450 | — |
| その他負債 | 15,991 | 16,539 |
| 未払法人税等 | 3,448 | 971 |
| 未払費用 | 3,409 | 3,546 |
| 前受収益 | 536 | 497 |
| 給付補填備金 | 26 | 15 |
| 金融派生商品 | 478 | 865 |
| リース債務 | — | 3,097 |
| 資産除去債務 | 36 | 56 |
| その他の負債 | 8,055 | 7,489 |
| 役員賞与引当金 | 28 | 34 |
| 退職給付引当金 | 9,344 | 1,624 |
| 役員退職慰労引当金 | 414 | 414 |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 184 | 271 |
| 偶発損失引当金 | 237 | 213 |
| 災害損失引当金 | 104 | — |
| 繰延税金負債 | — | 8,127 |
| 支払承諾 | 5,613 | 5,180 |
| 負債の部合計 | 3,030,347 | 3,339,526 |
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 12,089 | 12,089 |
| 資本剰余金 | 4,811 | 4,811 |
| 資本準備金 | 4,811 | 4,811 |
| 利益剰余金 | 117,905 | 123,185 |
| 利益準備金 | 7,278 | 7,278 |
| その他利益剰余金 | 110,626 | 115,907 |
| 固定資産圧縮積立金 | 917 | 874 |
| 別途積立金 | 102,780 | 106,080 |
| 繰越利益剰余金 | 6,928 | 8,952 |
| 自己株式 | △4,117 | △4,120 |
| 株主資本合計 | 130,688 | 135,965 |
| その他有価証券評価差額金 | 15,900 | 31,981 |
| 繰延ヘッジ損益 | △256 | △524 |
| 評価・換算差額等合計 | 15,644 | 31,457 |
| 純資産の部合計 | 146,332 | 167,423 |
| 負債及び純資産の部合計 | 3,176,680 | 3,506,949 |

（2）損益計算書

（単位：百万円）

| | 前事業年度 （自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日） | 当事業年度 （自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日） |
|------------|--|--|
| 経常収益 | 45,890 | 45,199 |
| 資金運用収益 | 36,884 | 35,938 |
| 貸出金利息 | 23,071 | 22,011 |
| 有価証券利息配当金 | 13,335 | 13,358 |
| コールローン利息 | 204 | 288 |
| 預け金利息 | 106 | 132 |
| その他の受入利息 | 166 | 148 |
| 役務取引等収益 | 6,141 | 6,639 |
| 受入為替手数料 | 2,351 | 2,365 |
| その他の役務収益 | 3,790 | 4,274 |
| その他業務収益 | 1,562 | 429 |
| 外国為替売買益 | 124 | 122 |
| 商品有価証券売買益 | 3 | 5 |
| 国債等債券売却益 | 1,362 | 301 |
| 金融派生商品収益 | 68 | — |
| その他の業務収益 | 3 | 0 |
| その他経常収益 | 1,302 | 2,191 |
| 貸倒引当金戻入益 | — | 723 |
| 償却債権取立益 | — | 0 |
| 株式等売却益 | 29 | 885 |
| その他の経常収益 | 1,272 | 582 |
| 経常費用 | 35,906 | 33,710 |
| 資金調達費用 | 2,265 | 1,782 |
| 預金利息 | 1,645 | 1,236 |
| 譲渡性預金利息 | 70 | 118 |
| コールマネー利息 | 7 | 2 |
| 債券貸借取引支払利息 | 0 | — |
| 借用金利息 | 55 | 138 |
| 社債利息 | 231 | — |
| 金利スワップ支払利息 | 256 | 255 |
| その他の支払利息 | 0 | 29 |
| 役務取引等費用 | 2,469 | 2,608 |
| 支払為替手数料 | 388 | 385 |
| その他の役務費用 | 2,081 | 2,223 |
| その他業務費用 | 636 | 1,189 |
| 国債等債券売却損 | 500 | 557 |
| 国債等債券償還損 | 135 | 45 |
| 金融派生商品費用 | — | 585 |
| その他の業務費用 | 0 | 0 |
| 営業経費 | 27,258 | 27,470 |
| その他経常費用 | 3,276 | 660 |
| 貸倒引当金繰入額 | 1,260 | — |
| 貸出金償却 | 5 | 60 |
| 株式等売却損 | 1,075 | 115 |
| 株式等償却 | 697 | 58 |
| 金銭の信託運用損 | 5 | 9 |
| 債権売却損 | 6 | 58 |
| その他の経常費用 | 225 | 358 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) | 当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 経常利益 | 9,984 | 11,489 |
| 特別利益 | 146 | 6 |
| 固定資産処分益 | 146 | 6 |
| 特別損失 | 256 | 259 |
| 固定資産処分損 | 174 | 201 |
| 減損損失 | 81 | 58 |
| 税引前当期純利益 | 9,874 | 11,236 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 4,020 | 3,059 |
| 法人税等調整額 | 967 | 1,795 |
| 法人税等合計 | 4,987 | 4,854 |
| 当期純利益 | 4,886 | 6,382 |

（3）株主資本等変動計算書

（単位：百万円）

| | 前事業年度 （自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日） | 当事業年度 （自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日） |
|--------------|--|--|
| 株主資本 | | |
| 資本金 | | |
| 当期首残高 | 12,089 | 12,089 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 12,089 | 12,089 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | | |
| 当期首残高 | 4,811 | 4,811 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 4,811 | 4,811 |
| 資本剰余金合計 | | |
| 当期首残高 | 4,811 | 4,811 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 4,811 | 4,811 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | | |
| 当期首残高 | 7,278 | 7,278 |
| 当期変動額 | | |
| 当期変動額合計 | — | — |
| 当期末残高 | 7,278 | 7,278 |
| その他利益剰余金 | | |
| 固定資産圧縮積立金 | | |
| 当期首残高 | 844 | 917 |
| 当期変動額 | | |
| 固定資産圧縮積立金の積立 | 121 | 3 |
| 固定資産圧縮積立金の取崩 | △48 | △47 |
| 当期変動額合計 | 73 | △43 |
| 当期末残高 | 917 | 874 |
| 別途積立金 | | |
| 当期首残高 | 102,780 | 102,780 |
| 当期変動額 | | |
| 別途積立金の積立 | — | 3,300 |
| 当期変動額合計 | — | 3,300 |
| 当期末残高 | 102,780 | 106,080 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) | 当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日) |
|----------------|--|--|
| 繰越利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 3,221 | 6,928 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △1,104 | △1,101 |
| 固定資産圧縮積立金の積立 | △121 | △3 |
| 固定資産圧縮積立金の取崩 | 48 | 47 |
| 別途積立金の積立 | — | △3,300 |
| 当期純利益 | 4,886 | 6,382 |
| 自己株式の処分 | △0 | △0 |
| 当期変動額合計 | 3,707 | 2,023 |
| 当期末残高 | 6,928 | 8,952 |
| 利益剰余金合計 | | |
| 当期首残高 | 114,123 | 117,905 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △1,104 | △1,101 |
| 固定資産圧縮積立金の積立 | — | — |
| 固定資産圧縮積立金の取崩 | — | — |
| 別途積立金の積立 | — | — |
| 当期純利益 | 4,886 | 6,382 |
| 自己株式の処分 | △0 | △0 |
| 当期変動額合計 | 3,781 | 5,280 |
| 当期末残高 | 117,905 | 123,185 |
| 自己株式 | | |
| 当期首残高 | △3,980 | △4,117 |
| 当期変動額 | | |
| 自己株式の取得 | △138 | △2 |
| 自己株式の処分 | 1 | 0 |
| 当期変動額合計 | △137 | △2 |
| 当期末残高 | △4,117 | △4,120 |
| 株主資本合計 | | |
| 当期首残高 | 127,044 | 130,688 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △1,104 | △1,101 |
| 当期純利益 | 4,886 | 6,382 |
| 自己株式の取得 | △138 | △2 |
| 自己株式の処分 | 0 | 0 |
| 当期変動額合計 | 3,644 | 5,277 |
| 当期末残高 | 130,688 | 135,965 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日) | 当事業年度 (自 平成24年4月1日 至 平成25年3月31日) |
|---------------------|--|--|
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | | |
| 当期首残高 | 8,614 | 15,900 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 7,286 | 16,081 |
| 当期変動額合計 | 7,286 | 16,081 |
| 当期末残高 | 15,900 | 31,981 |
| 繰延ヘッジ損益 | | |
| 当期首残高 | 4 | △256 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | △261 | △268 |
| 当期変動額合計 | △261 | △268 |
| 当期末残高 | △256 | △524 |
| 評価・換算差額等合計 | | |
| 当期首残高 | 8,618 | 15,644 |
| 当期変動額 | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 7,025 | 15,812 |
| 当期変動額合計 | 7,025 | 15,812 |
| 当期末残高 | 15,644 | 31,457 |
| 純資産合計 | | |
| 当期首残高 | 135,662 | 146,332 |
| 当期変動額 | | |
| 剰余金の配当 | △1,104 | △1,101 |
| 当期純利益 | 4,886 | 6,382 |
| 自己株式の取得 | △138 | △2 |
| 自己株式の処分 | 0 | 0 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額（純額） | 7,025 | 15,812 |
| 当期変動額合計 | 10,669 | 21,090 |
| 当期末残高 | 146,332 | 167,423 |

6. 役員の変動

（1）代表者の変動

菅野 寛 （現 代表取締役専務）

平成25年6月21日定時株主総会終結をもって退任予定

（2）その他役員の変動

① 専務取締役への昇任

平成25年6月21日定時株主総会後の取締役会で専務取締役に就任予定

田口 幸雄 （現 常務取締役）

② 常務取締役への昇任

平成25年6月21日定時株主総会後の取締役会で常務取締役に就任予定

加藤 裕一 （現 取締役人事部長）

（3）新任取締役候補者

平成25年6月21日定時株主総会に諮られる新任取締役候補者

三浦 茂樹 （現 執行役員総合企画部長）

宇部 文雄 （現 一般社団法人東北経済連合会副会長）

（4）退任予定取締役

平成25年6月21日定時株主総会終結をもって退任予定

安田 善次 （現 非常勤取締役）

（5）新任予定執行役員

平成25年7月1日付就任予定

菊地 美貴男 （現 八戸営業部長）

（6）退任予定執行役員

平成25年6月21日付辞任予定

高 沢 勇 登 （現 執行役員本店営業部長）

三 浦 茂 樹 （現 執行役員総合企画部長）

以 上

経 歴

新役職名 専務取締役
 氏 名 田 口 幸 雄 (タグチ サチオ)
 出身地 岩手県二戸市
 最終学歴 昭和52年 3月 東北大学法学部卒業
 生年月日 昭和28年 9月28日
 略 歴 昭和52年 4月 株式会社岩手銀行入行
 平成14年10月 同 総合企画部副部長
 平成15年 6月 同 個人営業部長
 平成18年 7月 同 執行役員個人営業部長
 平成19年 6月 同 執行役員東京営業部長
 平成21年 6月 同 取締役東京営業部長
 平成22年 6月 同 常務取締役

新役職名 常務取締役
 氏 名 加 藤 裕 一 (カトウ ユウイチ)
 出身地 岩手県盛岡市
 最終学歴 昭和55年 3月 北海道大学法学部卒業
 生年月日 昭和32年 5月16日
 略 歴 昭和55年 4月 株式会社岩手銀行入行
 平成17年10月 同 都南支店長
 平成20年 7月 同 久慈中央支店長
 平成22年 7月 同 人事部長
 平成23年 7月 同 執行役員人事部長
 平成24年 6月 同 取締役人事部長

新役職名 取締役
 氏 名 三 浦 茂 樹 (ミウラ シゲキ)
 出身地 岩手県盛岡市
 最終学歴 昭和56年 3月 明治大学法学部卒業
 生年月日 昭和32年11月25日
 略 歴 昭和56年 4月 株式会社岩手銀行入行
 平成17年 4月 同 個人営業部副部長
 平成19年 6月 同 個人営業部長
 平成22年 4月 同 宮古中央支店長
 平成24年 6月 同 総合企画部長
 平成24年 7月 同 執行役員総合企画部長

| | |
|------|------------------------|
| 新役職名 | 取締役 |
| 氏名 | 宇部文雄（ウベフミオ） |
| 出身地 | 岩手県盛岡市 |
| 最終学歴 | 昭和48年3月 慶応義塾大学商学部卒業 |
| 生年月日 | 昭和23年5月13日 |
| 略歴 | 昭和48年4月 東北電力株式会社入社 |
| | 平成17年6月 同 執行役員秘書室長 |
| | 平成19年6月 同 上席執行役員東京支社長 |
| | 平成21年6月 同 常務取締役支店統轄 |
| | 平成22年6月 同 取締役副社長 |
| | 平成24年6月 同 退任 |
| | 平成24年7月 社団法人東北経済連合会副会長 |

| | |
|------|---------------------|
| 新役職名 | 執行役員 |
| 氏名 | 菊地美貴男（キクチミキオ） |
| 出身地 | 岩手県盛岡市 |
| 最終学歴 | 昭和57年3月 東北学院大学法学部卒業 |
| 生年月日 | 昭和34年12月27日 |
| 略歴 | 昭和57年4月 株式会社岩手銀行入行 |
| | 平成15年7月 同 千厩支店長 |
| | 平成17年6月 同 二戸支店長 |
| | 平成20年4月 同 法人営業部副部長 |
| | 平成20年7月 同 法人営業部長 |
| | 平成22年4月 同 八戸営業部長 |

以上